

あわら 市議会だより

9月定例会報告	1p
委員会報告	2p
一般質問	4p
議会トピックス	9p
請願・陳情、意見書	10p
議会日誌・ふるさと探訪	11p

みんながんばれ みんながヒーロー（細呂木保育所 運動会）

No.26

平成22年10月15日 発行

総務文教常任委員会 報告

一般会計補正予算

市町振興

プロジェクト

《政策課所管》

委員 政策課で歳入を受け観光商工課が執行することになっていますが、歳入を受ける課と使用する課が違う場合は、お互いが連携して実施するべきです。

特に今年実施している芸妓育成事業では、旅館との連携が大切であり、無駄にならないようにしてください。

※市町振興プロジェクトとは、県と市町の職員が、互いにアイデアを出し合いながら、市町固有の地域資源を活かしたまちづくりに取り組む事業です。県からは財政的な支援等があります。

市税過誤納還付金

《税務課所管》

委員 法人市民税の過誤納還付金が1千万円増額されているが、市内の企業の状況はどのようになっていますか。

また、企業が健全に活動できるように、近隣市に劣らない支援を行うべきです。

理事者 あわら市以外の8市の法人市民税は大きく落ち込んでいますが、市内企業の設備投資も県の上乗せ支援などを受けて予定どおり続いております。

本年の歳入予算分は確保されています。支援策は、長期財政面での予算配分も見極めながら検討します。

財産の取得

消防庁舎建設に係る用地取得

《総務課所管》

委員 土地の取得に関連して、地元から何か意見等がありますか。

理事者 今のところありませんが、今後地元説明会を予定しているので、いくつか意見等が出てくる可能性があります。



消防庁舎建設予定地(千束地係)

行政視察

<7月12日～13日に県外視察研修を実施>



米原市東部給食センター視察



瑞穂市で滞納整理について研修

12日には岐阜県瑞穂市で市税の滞納整理について研修を行いました。納付方法の多様化に対応するためには、コンビ二納付やクレジット納付は有効な手段であるとのことでした。

13日には、滋賀県米原市の東部給食センターを視察しました。施設の2階に、見学コースや食育推進のための調理研究室を設けていました。

見学コースでは下処理から調理、洗浄までの一連の作業を見ることができました。

市民への開放施設としての食育の発信基地としての役割も担っているそうです。

上下水道等の料金値上げ

賛成多数で可決! (賛成12人、反対5人)

9月定例会

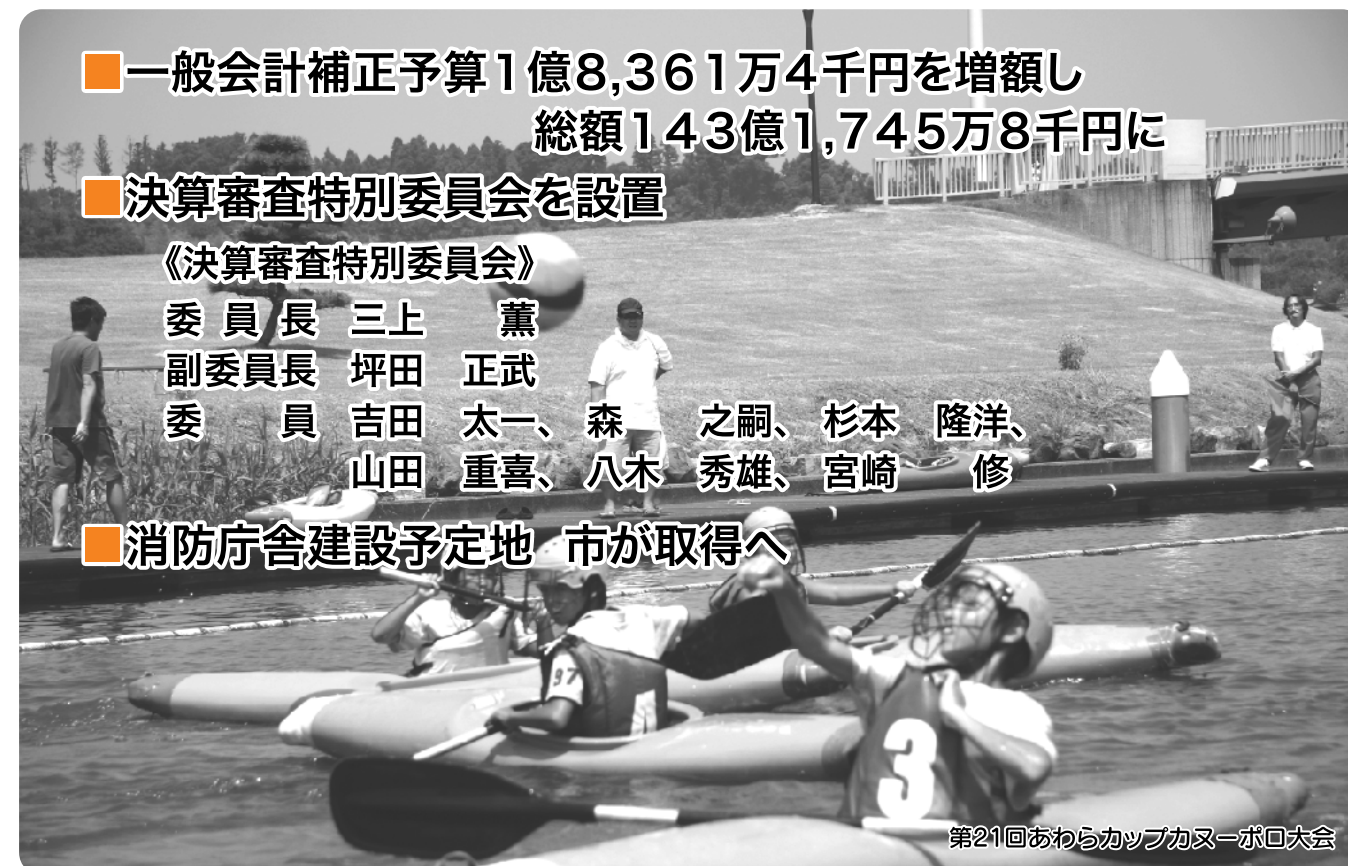
■一般会計補正予算1億8,361万4千円を増額し
総額143億1,745万8千円に

■決算審査特別委員会を設置

《決算審査特別委員会》

委員長 三上 薫
副委員長 坪田 正武
委員 吉田 太一、森 之嗣、杉本 隆洋、
山田 重喜、八木 秀雄、宮崎 修

■消防庁舎建設予定地 市が取得へ



第21回あわらカップカヌーポロ大会

平成22年9月定例会が9月6日から24日までの会期で開催されました。

今回は、専決処分の報告に関する1議案、決算の認定12議案、芦原温泉上水道財産区会計決算の剰余金処分に関する1議案、健全化判断比率等の報告に関する2議案、補正予算に関する3議案、条例の制定に関する5議案、財産の取得に関する1議案のほか、住居表示に関する1議案の計26議案を全て、原案どおり可決しました。その他、議員発議による意見書2件を可決しました。

また、9名の議員が一般質問を行い、市政をたどしました。

なお、継続審査となっていた上下水道等の料金値上げに関する条例3議案は、施行日を平成22年10月1日から平成23年1月1日と修正し、賛成多数で可決しました。

改訂の内容

- 上水道基本料金(10㎡まで)
変更前 1,050円 → 変更後 1,155円(105円増)
- 下水道基本料金(10㎡まで)
変更前 1,155円 → 変更後 1,260円(105円増)

※超過料金は、上水道料金が、1㎡につき5円の増額、下水道料金は、使用量によって、4段階の料金が設定されていますが、それぞれ5円の増額になります。

なお、農業集落排水についても同程度の料金が増額されます。

市政について問う!

9月の定例会では、9名の議員により一般質問が行われました。
ここでは、質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)



吉田 太一 議員

- えちぜん鉄道について
- あわら湯のまち駅前多目的広場整備について
- 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について

三上 薫 議員

- 悪化する雇用状況と急がれる新規企業誘致について
- 深刻化する児童虐待と急がれる対策について

八木 秀雄 議員

- 市営住宅の管理状況について
- 越前・加賀みずといで湯の文化連邦事業について

笹原 幸信 議員

- 本市における義務教育の2学期制移行について
- 市の職員採用試験について

牧田 孝男 議員

- JR芦原温泉駅のエレベータ設置について

卯目 ひろみ 議員

- 健康長寿祭の実施方法について
- あわら湯のまち駅前多目的広場整備事業について

山川 知一郎 議員

- 学校給食について
- 企業の農業参入について
- 要介護認定者の障害者控除について

杉本 隆洋 議員

- 出産費用の助成について

北島 登 議員

- 地域ブランド創造活動推進事業等について

厚生経済常任委員会 報告

上下水道・農業集
落排水の料金値
上げに関する条
例改正について

上下水道等の

料金値上げ

《上下水道課所管》

理事者 特別会計は受益者負担が原則ですが、大変厳しい状況です。一般会計から毎年多額の繰り入れをしなければなりません。市の財政運営を良好な状態にする為にも大きな影響があり、社会情勢も考え、今回は最低限の値上げをお願いします。

一般会計補正予算

市町振興

プロジェクト

《観光商工課所管》

委員 市町振興プロジェクトで観光協会へパンフレット作成等の業務を委託しますが、これらの業務は観光協会が更に業者へ委託することになるので、市が直

接契約すべきではないですか。

理事者 新しい観光協会には、観光振興の旗振り役として、責任を負ってもらうことに意義があると判断して委託したいと思います。

女性特有のがん検診

《健康長寿課所管》

委員 がん検診が、年1回から2年に1回の補助に変わったことで受診率が悪くなるのではないですか。

理事者 あわら市のがん受診率は20代が特に低いので、成人式などでパンフレットを配布するなどしてPRに努めます。

行政視察

<7月20日～21日に県外視察研修を実施>



犬山市で観光行政について視察



中津川市の馬籠街道視察

20日に、岐阜県中津川市で島崎藤村記念館を視察しました。

現在は、苦しい運営状況だそうですが、馬籠街道にある記念館とはいえ、全くの独立採算制で運営されていることは、あわら市においても、大変参考になりました。

21日には、愛知県犬山市を視察しました。

犬山市では、観光宣伝誘致活動として、市民からのアイデアを受け、観光協会と観光課が協力して各種のユニークなキャンペーンなどを実施していました。特に、広域連携として、名古屋市内のビジネスマンをも犬山市に呼び込むという発想には驚きました。

吉田 太一 議員

**将来の
えちぜん鉄道の
運営は？**

吉田 福井鉄道との相互乗り入れになれば、多額の補助金が必要になると考えられるので、市はえちぜん鉄道の運営についてどのように考えていますか。

**芸妓協同組合の
検番を優先した
のは何故か？**

吉田 ワークショップでは、情報発信の拠点やイベント広場を望む意見が多かったが、なぜ、芸妓会館を建設することになったのですか。

経済産業部長 多目的広場整備の内容決定は、1億5千万円の事業費枠内で、県と十分に協議を行いました。

市長 平成22年度については、当初予算で補助金1千800万円を計上していますが、平成23年度も同額を見込んでいます。

相互乗り入れについては、現状では不明な点も多く、事業の採算性や、関係機関の動向等を慎重に見極めて、適切に判断したいと考えます。

教育長 キッズガイドシステムについては、市内一律に導入するのではなく、各地域の実情に応じて、保護者の要望等も十分把握しながら検討したいと考えています。



えちぜん鉄道

**国からの補助金を
有効に活用せよ！**

吉田 キッズガードの設置費用については、文部科学省からの助成金がありますが、市は把握されていますか。

三上 薫 議員

**企業誘致により
雇用を創出せよ！**

三上 若者の雇用対策はどのようになっていますか。また、古屋石塚テクノパークの売れ残り用地を早急に売却するべきと思うが、売却の見通しは立っていますか。

市長 企業誘致は地域経済の活性化や雇用の創出を図るものとして、有効な施策です。



古屋石塚テクノパーク

この施策を進める支援制度としては、企業立地助成金があります。交付の要件として、一定数の地元雇用を義務付けています。

古屋石塚テクノパークの売却については、残る2区画の売却を推進していますが、経済不況の影響などで、現在まで売却の見通しは立っていません。

大変厳しい状況ですが、早期売却に向け努力します。

**児童虐待防止
のため、地域との
連携が必要！**

三上 市には、深刻な児童虐待に関する相談はなかったそうですが、虐待が発生する可能性は全くないとはいえません。

市長 市では、検診や予防接種の時などを活用して、虐待がないか調査するなどして、すべての子どもに対して虐待の早期発見に努めています。

HEECE構想事業の充実を図るとともに、地域社会で子育てを応援する体制づくりを構築したいと考えています。

八木 秀雄 議員

**空家となつている
市営住宅を
活用せよ！**

八木 市営住宅は、所得が低く住宅に困っている方々のため、また健康で文化的な生活を営むために整備されるものです。

あわら市の市営住宅の管理状況はどのようなになっていますか。

長寿命化を図ります。新しい団地の建設については当面ありません。

**越前・加賀
みずといで湯の
文化連邦事業は
計画どおり進めら
れているのか？**

八木 今年で17年間事業を続けているが、最初に計画したプランが順調に進んでいるとは思えません。

このことに対して、市長はどのように考えますか。

広域な観光を考えると、エリア内にある観光資源が多いほど、そのエリアにとって非常に強みとなります。



あわら温泉街

今後の市営住宅の取り組みについては、適切な維持管理を実施して

笹原 幸信 議員

**関係機関へも
周知せよ！**

笹原 両中学校の2学期制の導入については、関係者が全く知らないという聞いています。

現時点でも市民の多くの方が知らないのではないのでしょうか。

教育委員会としては、関係者に十分な説明を行わなかったのではないのですか。

教育長 2学期制の取り組みの周知、説明が不足しているとのことですが、昨年度から、各学校でリーフレットを作成し、保護者会や地域学校協議会等で説明を行った上で、現在、試行的な取り組みを行っています。

2学期制は、学校を変え、授業を変え、子



金津中学校



芦原中学校

どもたちを変える取り組みです。今後は、十分な分析と評価を行った上で、本格的導入について検討します。

**独自の
職員採用試験を
実施せよ！**

笹原 優秀な人材を確保するためには、採用試験の時期を早め、あわら市独自の試験を実施すべきと思いますが、どのように考えていますか。

総務部長 本市以外では、坂井市が町村会への委託により実施をしており、他の7市は、それぞれの市が独自で試験を実施しています。

しかし、これらの市においても試験問題の作成に要する労力、その漏洩防止などの観点から、第1次試験の問題作成と採点を委託によって行っているのが現状であり、実質的には他市と変わりません。

牧田 孝男 議員

JR芦原温泉駅へ
エレベーターを
設置せよ！

牧田 JR芦原温泉駅にエレベーターが設置されていないことに対し、あわら市民のみならず、近隣市民の間でも不評がひろまっています。芦原温泉駅にエレベーターを設置することは早急の課題であると思うが、市はどのように考えていますか。

利用者の方からは好評を得ています。しかし、北陸新幹線問題に進展が見られず、依然として不透明な中ですが、西口だけでもエレベーターを設置する方向で、平成23年度中には結論をまとめたいと考えています。

市長 本来は西口、東口及び上下線のプラットフォームを含めた形で設置が最も望ましいと考えますが、現時点では4基すべてを整備することは非常に困難な状況です。本年5月末から、JR芦原温泉駅で、「あわらスマイルサポート事業」を実施していますが、



JR芦原温泉駅

多くのの方が参加
できる健康長寿祭
を検討せよ！

卯目 健康長寿祭のこれまでの経緯、費用の面などから、今後の方向性をどのように考えますか。

また、多くの方に参加してもらうためにあわら温泉を利用した入浴体験を取り入れてはどうですか。

市民福祉部長

今後の健康長寿祭は、実施委員会で内容を検討し、参加されていない方の意見なども参考に、より参加したくなる健康長寿祭を目指します。

また、身体上の理由で長時間畳に座ることができない方も多くおられるので、イス席を144席用意するなどの対応も行っています。

卯目 ひろみ 議員

応も行っています。

多くの方が参加してもらえるよう温泉と健康長寿祭を組み合わせてはとのことですが、対象者のニーズや安全確保、会場や送迎方法などを総合的に考えて判断します。

あわら湯のまち
駅前多目的広場の
足湯を
再検討せよ！

卯目 足湯はこの公園に必要なものであると思います。立派なものではなく簡素なものでもいいと思うが、当初計画を変更した経緯についてその理由を伺います。



あわら湯のまち駅前多目的広場

経済産業部長 足湯計画の中止は、既にあわら温泉街の中に民間によつて整備されていることや、衛生面のメンテナンス経費を含め維持管理経費が高いこと、また、足湯ニーズが継続するかなどを総合的に考えて判断した結果です。

しかし、温泉地としての情緒を醸し出すことは必要であり、モニュメント的な整備を行います。

山川 知一郎 議員

学校給食を
自校方式で
整備せよ！

山川知 給食センター建設より自校方式の方が工事費は安く出来るのではないかと思います。

また、地場産使用率を現在の倍以上に引き上げれば、地元農業活性化にもなると思うが、どのように考えていますか。

教育部長

新たな学校給食センターについては、単に学校給食を調理、配食する施設だけではなく、食育の拠点施設と位置づけて、食育を推進したいと考えています。

学校給食が、農業の活性化につながるのかどうかは判断しかねますが、

農業体験等で勤労の尊さや意義を理解し、働くことや作ることの喜びを実感できることは、「食育の推進」にとっても重要なことです。



坂井北部丘陵地

企業参入を
規制せよ！

山川知 企業の農業参入については、一定の規制が必要だと思いますが、どのような対策をとっていますか。

経済産業部長 市が調査や要件違反に対する改善指示などができ

る協定を結んで、市が積極的に関与できるように定めています。

障害者控除
(税制)の周知を
徹底せよ！

山川知 介護保険で、要介護に認定された方は、税制上、障害者控除の対象となる制度があるが、周知徹底されていないため、ほとんど利用されていません。市における実態はどうなっていますか。

市長 すべての対象者に認定書を発行するためには、現行のシステム改修が必要で、当面の対応としては、来年の申告時期に合わせて「制度のお知らせ」を個別に送付します。

市独自の
出産費用の助成を
検討せよ！

杉本 次代を担う子どもを安心して産み、育てることができ環境を整備していくことが肝要であると思うが、市独自で出産費用などの支援を行うべきではないでしょうか。

市長

出産費用については、昨年10月の直接支払制度創設から現在までの国保被保険者妊婦負担額の状態を見ると、医療機関、出産日、出産状況により違いはありますが、1回の費用が28万円から最高で59万円となっています。

これまでの妊婦負担額を平均すると約43万円となり、現在支給されている42万円で、現在の出産育児一時金の額については妥当と考えます。

杉本 隆洋 議員



細呂木保育所運動会

北島 登議員

あわら湯けむり
創生塾に期待する
ことは何か？

北島 芦原温泉への入
込み客数はどのように
なっていますか。

また、補助金充当期
間を終え自立した創生
塾ですが、今後、創生
塾に期待することは何
ですか。

経済産業部長

あわ
ら温泉の入込客数は、
平成18年が93万8千人
平成19年が87万人、
平成20年が85万6千人
平成21年が84万6千
人となっています。

「あわら温泉屋台村・
湯けむり横丁」の運営
状況は、毎月約3千人
から6千人の来客数が
あり、平成21年度は、
来客数が5万6千人、
売上額が7千400万



おしえる座あ

円となっています。市民
コミュニティが運営する
施設として温泉街の賑
わいづくりに大きく貢献

していると思います。
今後は、取り組みむべ
き課題もありますが、
市観光協会や商工会等
の関係機関と連携して
これまでの経験とさらなる
情熱をもって、「賑わい」
が溢れ市民が誇れるま
ちづくりへのけん引役と
して期待をしています。



湯けむり横丁

請願・陳情など

●活力ある農業と
農村地域社会の発展
に向けた要請

「要旨」

農業者が将来にわた
り自信と誇りをもって
農業に勤しめる政策の
構築を求めます。

「提出者」

・花咲ふくい農業協同
組合 代表理事組合長

前田重一

・農政連坂井支部支部長

道見英夫

「結果」

意見書を提出

●地方財政の充実・
強化を求める意見
書採択について

「要旨」

平成23年度の地方財
政予算全体の安定確保
に向けた対策を求めます。

「提出者」

・自治労福井県本部

執行委員長 酒井里巳

「結果」

意見書を提出

●あわら市農業対
策に関する各種要請

「要旨」

- ①有害野鳥対策について
- ②小動物（ハクビシン等）
害対策について
- ③稲力メムシ防除等害
虫絶滅について
- ④農業用ビニール等の
廃棄物処理について
- ⑤園芸・畜産の活性化
と振興について

「提出者」

・花咲ふくい農業協同
組合 代表理事組合長

前田重一

・農政連坂井支部支部長

道見英夫

「結果」

厚生経済常任委員会
より、市の農業政策に
関することなので、市
に対して積極的に取り
組むよう要望しました。

その他にも要望書が
提出されていますので、
件名のみ掲載します。

●地元建築組合の仕
事確保対策について
の要望書

「提出者」

・金津建築組合、芦原
建築組合、北潟建築組
合 他3団体

●市道認定にかかる
要望書

「提出者」

・坪江6区会会長、東
田中区長、南足田区長、
北足田区長、次郎丸区長
北区长

●市道認定と道路
改良にかかる要望書

「提出者」

・御簾尾区長

「結果」

これらの要望に関し
ては、市に対して議会
からも要請をしました。

意見書

●活力ある農業と
農村地域社会の発展
に向けた意見書

「要旨」

米の需要減少等によ
る21年産米の販売不振
と価格下落が続く中に
あって、需給調整対策
は何ら行われず、販売
価格の下落に対する補
填を含め、新たな農業
政策に対する不安は募
るばかりです。

水田農業を中心とし
た農村地域社会の発展
について、特段の取り
組みを求めます。

「提出先」

衆議院議長、参議院
議長、内閣総理大臣、
財務大臣、農林水産大
臣

●地方財政の充実・
強化を求める意見
書

「要旨」

本年度予算で地方交
付税が前年度比約1兆
円増加されたことは、
地方交付税の充実とい
う地方の要望に応えた
ものとして評価できる
ものの、来年度予算でも
地方財政計画・地方交
付税措置に継続的に取
り入れるなどの大胆な
予算措置が必要です。

このため、来年度の
地方財政予算の安定確
保に向けた対策を求め
ます。

「提出先」

内閣総理大臣、総務

大臣、農林水産大



※地方自治法第99条において、議会は、あわ
ら市の公益に関する事件につき、意見書を国
会や関係行政庁に提出することができます。

トピックス

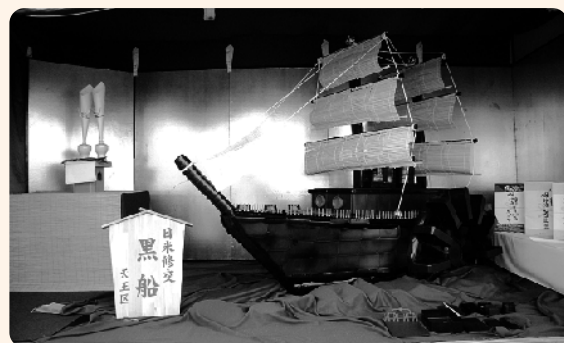
7月28日に激励会が開催され、全国大会に出場し
た空手スポーツ少年団の慶本選手、宮川選手、卓球ス
ポーツ少年団の山下選手、青山選手、丸子選手、また、
イタリアで開催された世界カヌーポロ選手権大会に出
場した池本選手、高橋選手、上木選手へ議員会より激
励金を送りました。なお、8月12日にも激励会が催
され、全国大会に出場した金津中学校卓球部へ、激
励金を送りました。

みなさん、これからもがんばってください。



金津祭り（7月17～19日）

本陣飾り物コンクールで「天王区 黒船」が
みごと市議会議長賞を受賞されました。



議会日誌

7月12日 総務文教常任委員会行政視察

(～13日)

20日 厚生経済常任委員会行政視察

(～21日)

26日 厚生経済常任委員会・協議会

8月2日 総務文教常任委員会協議会

6日 全員協議会

30日 議会運営委員会

31日 全員協議会

9月6日 第49回議会定例会開会

13日 第49回議会定例会(一般質問)

14日 広報編集特別委員会

15日 総務文教常任委員会

16日 厚生経済常任委員会

21日 環境対策調査特別委員会

22日 議会運営委員会

24日 全員協議会

29日 第49回議会定例会閉会

30日 広報編集特別委員会

31日 議会運営委員会行政視察

(～10月1日)

10月5日 広報編集特別委員会

※おもな会議のみ掲載

ふるさと探訪

「田中温泉薬師神社」

三薬師(正確には、あわら温泉薬師三尊)という呼び名をご存知でしょうか。舟津温泉薬師“堂”、二面温泉薬師“堂”、そして田中温泉薬師“神社”の総称を言うそうです。これら三薬師にお参りすると、無病息災、延命長寿、除病安楽、等のご利益があるとされています。

今回はそのうちの一つ、田中温泉薬師神社について触れたいと思います。祭神は「少彦名命」という日本神話の神で、医薬の神とされていて、日本古来の神だそうです。日本書紀によれば、体の小さい神で、敏しょうにしてよく忍耐力に富み、大国主命と協力して国土の経営に任じ、また、医薬・禁厭(まじないで、病気や災害を防ぐこと)の法を始めたとされています。一般には医薬、禁厭などの創始者として崇められる神です。

舟津温泉、二面温泉の二堂が薬師堂として寺院風に呼称されている(本尊 薬師如来)のに対し、田中温泉薬師“神社”があえて神社と称しているのは祭神が少彦名命という日本古来の神だからです。三薬師が温泉街を見るように向かい合っているということもこの記事を書きながら感慨深いものを感じています。(杉本)



編集後記

市内のあちこちで運動会が開催され、元気で明るい声がたくさん聞こえてきます。

人々が豊かで健康的な生活を営むためには、心と身体が健全でなければなりません。

スポーツが体の成長に大きな役割を果たしているのは周知のことですが、偏った運動は逆に青少年の身体に障害をもたらす、バランスのとれた成長発達を阻害する危険性をもっています。

また、スポーツ活動は心の健やかな成長にも大きな役割を果たしています。協力することや相手をいたわることの大切さ、自ら考えて行動する能力などを習得することができます。

スポーツの秋、子ども達はもちろんのこと、私達大人も日頃から楽しくスポーツをする習慣を身につけましょう。(八木)

編集・発行責任者

議長 丸谷浩二

市議会広報編集特別委員会

委員長 北島登

副委員長 牧田孝一

委員 杉本隆洋

委員 吉田孝一

委員 八木上秀雄

委員 卯目ひろみ

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、紙面作りを目指しています。ご意見、ご感想をお待ちしております。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp